

26 事務所

【関連章第7章9】

事例1 「事務所内の差し込みプラグから出火した火災」

出火時分 3月 13時ごろ

用途等 複合用途（事務所・物品販売店舗等） 耐火造 10/1 延 13,000 m²

防火管理 該当選任あり 消防計画あり

被害状況 建物ぼや1棟 テーブルタップ2個焼損

概要

この火災は、複合用途建物の3階事務所から出火したものです。

出火原因は、4口テーブルタップに接続された6口テーブルタップの差し込みプラグの差し刃が何らかの要因で屈曲し、可動部が局所的に発熱し出火したものです。

従業員は携帯電話を充電するため4口テーブルタップに充電器を差し込もうとしたところ、接続されている6口テーブルタップの差し込みプラグ付近が茶色く変色しているのを発見しました。危険だと思い、差し込みプラグを抜こうとすると、差し込みプラグとテーブルタップの接続箇所から火花が発生しました。

発見後、火災があった旨を建物管理会社に報告し、管理会社から管轄消防署に通報しました。

教訓等

コンセントやテーブルタップに電気機器のプラグを差し込むときは、正確に差し込まれているか、緩みや隙間はできていないか等定期的な確認をしましょう。変形した差し込みプラグを無理に差し込むと金属部が発熱して出火する可能性があります。また、コンセントと差し込みプラグ間に隙間があると、金属等の導電物がプラグなどの通電部分に触れてしまい、導電物を介して地絡や短絡を起こして出火してしまいます。



写真 26-1 電気配線の接続状況

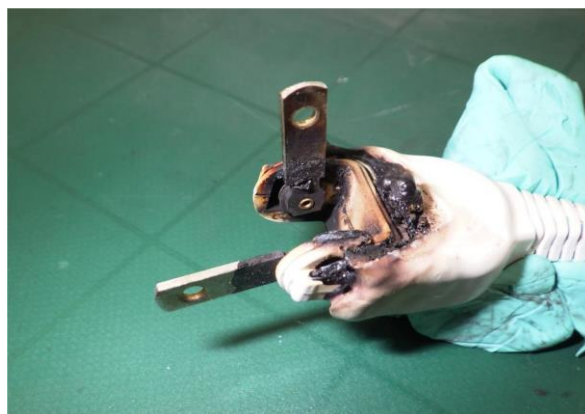


写真 26-2 テーブルタップの焼損状況